

競技上の確認事項

- 1 競技は、2009年度（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
リベロ・プレイヤーは試合ごとに2名まで登録することができる。
 - 2 競技日程及び方法は、プログラム掲載の通りとし、予選グループ戦及び決勝トーナメント戦による。なお、試合は3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
 - 3 試合開始は、プログラム記載時刻とし、前の試合が早く終了しても開始時刻を早めることはないが、前の試合が予定時刻より遅れた場合には、コートでの準備ができたい試合を行う。
 - 4 前試合終了後、コート準備が整ったら速やかに合同練習に入る。なお、試合が連続する場合は、前の試合が2セットで終了したときは15分間、3セットの時は20分の休息をとり、その後合同練習に入る。
 - 5 公式練習は6分間とする。合同で公式練習を実施しない場合は、各チーム3分間とする。
 - 6 プロトコール以降は、ベンチ及びフロアーには有効に登録された監督、コーチ、マネージャー（生徒）及び選手以外は入ることができない。
 - 7 監督、コーチ、マネージャーマークは、左胸部につけること。チームキャプテンは、胸の番号のナンバーの下に規定のマークを付けること。
 - 8 スタッフ（監督・コーチ）は、統一された服装でベンチに入ること。また、マナーについては十分留意すること。
 - 9 試合コート及びフロアーでのボール使用は、公式練習とセット間（フリーゾーンのみ）以外認めない。また、ロビー等でのボール使用は禁止するものとし、他は会場ごとに定められた規則に従う。
 - 10 エントリーの変更・訂正は、監督会議終了時に競技委員長に提出すること。これ以外の変更は、如何なる場合も一切認めない。
 - 11 決勝トーナメントの組み合わせ抽選会は、予選グループ戦の全試合終了後、豊泉荘『梅の間』（男子）、豊泉荘『楓の間』（女子）でそれぞれ行うので、当該チームの代表者（1～2名）は必ず出席すること。
 - 12 開会式に参加する選手は12名以内とし、統一したユニフォームを着用すること。
（マネージャーの参加も認める）
- 選手集合完了・・・15：40 入場開始・・・16：00 終了予定・・・17：10
- 13 決勝戦終了後、直ちに閉会式を行うので、3位までのチームは、競技用ユニフォームで参加すること。
 - 14 その他
 - (1) 部旗・校旗を持って開・閉会式及びコートに入場することは禁止する。
 - (2) プラカードは、トスのときにキャプテンに渡すので、コート・チェンジの際はチームで移動させ、試合終了後はそのままにしておくこと。
 - (3) 各会場（練習会場含む）は、土足厳禁となっている区域もあるので注意すること。